

平成 27 年度公益社団法人日本セラミックス協会第 28 回秋季シンポジウム
特定セッション「セラミックスセンサ・トランスデューサー～その基礎と応用～」

共催・協賛（予定、順不同）：

電気化学会，化学センサ研究会，触媒学会，放射光学会，日本化学会，応用物理学会

日時：2015年9月16日(水)～18日（金）の期間内で行います

場所：富山大学五福キャンパス

招待・依頼講演者（予定）：橋新剛先生（熊大）、羽田政明先生（名工大）、吉川元起先生（NIMS）
他（五十音順）

発表形式：口頭・ポスター発表を募集します。申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。

オーガナイザー代表：伊藤敏雄（産総研）

連絡先：itoh-toshio@aist.go.jp（伊藤敏雄）

概要：

センサおよびトランスデューサーは情報の取込みとその伝達法として最も重要であり、安心・安全・健康・省エネ等の分野への応用が大いに期待されています。その実現には、基礎的な理解とその機能を最大限に引き出した高性能化が必須であるため、センサやトランスデューサーの根本となるセラミックス材料には、様々なアプローチが求められています。本セッションでは、「材料の機能発現とその理解」をキーワードとして深く討論し、セラミックスセンサ・トランスデューサーの高性能化に資することを目的としています。熱電材料・圧電材料・センサ材料の物性解明や機構解明等の萌芽研究および基礎研究、デバイス高性能化の応用研究等、関連する発表を広く募集します。

セッションキーワード・トピックス：

環境浄化・保全・回復，吸着剤，多孔体，触媒，資源回収・循環，廃棄物，再生可能エネルギー 化学センサ，物理センサ，応答機構，信号変換材料，熱電・圧電材料，デバイス化，マイクロセンサ，呼気計測